

平成 28 年 5 月吉日

平成 28 年度 日本地域理学療法フォーラム 開催のお知らせ

地域理学療法学の構築に向けて

～地域に生きる理学療法を目指して～

謹啓

時下、皆様に置かれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より日本地域理学療法学会の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学会では『地域理学療法学の構築に向けて』と題した地域に生きる理学療法を考えるフォーラムを開催することとなりました。

近年、「地域包括ケアシステム」の構築は、高齢者に限定した議論ではなく、障がい者、児童等も含めた、対象を限定しない豊かな地域づくりを心がけることが重要とされています。そのためには、保健、医療、福祉、介護、教育、就労、行政、等々あらゆる領域の力が必要不可欠となります。

当フォーラムでは、「地域包括ケアシステムに生きる理学療法」と題した特別講演の他、あらゆる領域での「症例・事例セッション」、また、事業や実践活動に関するパネルディスカッションも行う予定であります。ご多用中恐縮ではございますが、ぜひご参加賜りますようご案内申し上げます。

また、皆様におかれましては、是非とも日頃の「地域理学療法」に関わる事業・症例・実践報告をポスター演題としてエントリー頂きますよう宜しくお願い致します。

当フォーラムが、皆様と「地域理学療法学」についての深い議論の場となれば幸いです。
皆様の益々のご発展を祈念致します。

謹白

日本地域理学療法学会 代表運営幹事
隆島研吾（神奈川県立保健福祉大学）

平成 28 年度 日本地域理学療法フォーラム
日本地域理学療法学会 運営幹事
フォーラム大会長 牧迫 飛雄馬（国立長寿医療研究センター）

【お問い合わせ】

日本地域理学療法学会

桑山 浩明（日本地域理学療法学会 運営幹事）

E-mail : j.community.pt@gmail.com

地域理学療法学の 構築に向けて

2017年 2月12日(日)

日時

第1部(有料): 10:00~14:30
(9:30~受付)

第2部(無料): 15:00~16:30
(14:30~受付)

参加費

事前登録 会員のみ 3,000円

当日参加 会員 5,000円
非会員理学療法士 7,000円
他職種 2,000円
学生(大学院生を除く) 無料

会場

愛知県大府市勤労文化会館

〒474-0056 愛知県大府市明成町1-330



交通アクセス

■電車

JR東海道本線「共和」駅下車
西口から南西へ徒歩約10分

■車

国道23号(名四国道)
共和インターを下り、南へ約5分
駐車場333台 駐輪場約150台

第1部

特別講演

地域包括ケアシステムに生きる理学療法

～住民に身近な専門職を目指して～

■講師 阿部 勉 先生

リハビリ推進センター株式会社 代表取締役
NPO法人 全国在宅リハビリテーションを考える会 理事

専門職
向け
PROFESSIONAL

第1部

パネルディスカッション

症例・事例セッション(指定課題パネルディスカッション)

事業や実践活動に関するパネルディスカッション

ポスター発表演題
を募集します!

次のテーマで、症例・事例の報告、事業や実践活動の報告に関するポスター発表演題を募集します。指定テーマで応募のあった演題および症例・事例報告として応募のあった演題から口頭発表をそれぞれ4演題ずつ依頼します。
なお、実験研究などの学術集会での発表が望ましい演題については、対象外とします。

指定テーマ

地域包括ケア推進リーダー実践活動、介護予防推進リーダー実践活動

一般テーマ

症例報告(通所・訪問・施設・病院)、事業報告(通所・訪問・施設・病院)、その他

平成28年度日本地域理学療法フォーラムHP(<http://03jsccpt.jimbo.com/>)より、演題募集要項のページからご案内致します。
※専門、認定理学療法士履修ポイントについては、参加20ポイント、発表加算10ポイントとなります。

第2部 市民公開フォーラム

参加無料

※プログラムの詳細などは決定次第HP等より案内させていただきます。

予防活動の重要性とその効果

■講師 土井 剛彦 先生 国立長寿医療研究センター研究員

日常のひと工夫で認知症予防

■講師 堤本 広大 先生 日本学術振興会 特別研究員PD

地域で実践する運動継続のコツと工夫

■講師 溝口 輝芳 氏 リフレッシュクラブ2013会長

主催



日本理学療法士協会
日本地域理学療法学会

後援

大府市 / 国立長寿医療研究センター

フォーラム大会長

国立長寿医療研究センター
予防老年学研究部 牧迫 飛雄馬